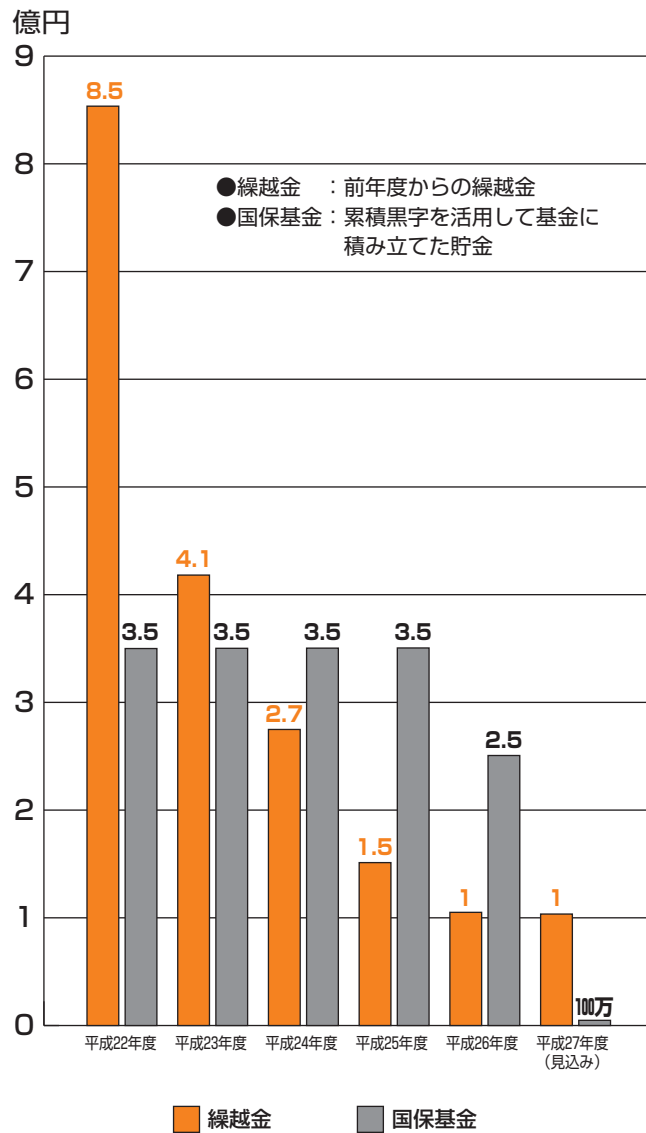


〈厳しい財政状況〉

登別市の保険税率は、過去の累積黒字を活用して平成21年度から平成24年度まで計画的に税率を下げて、平成25年度から平成27年度までは税率を据え置き、加入者の負担を軽減してきた経緯があります。

しかし、国民健康保険加入者の減少と医療費の増加により、大変厳しい財政状況となっております。今後についても引き続き特定健診や各種検診を推奨していき国民健康保険加入者の健康づくりに取り組み、医療費抑制への協力をお願いするとともに、平成28年度から税率改正を進めていかなければならない状況です。

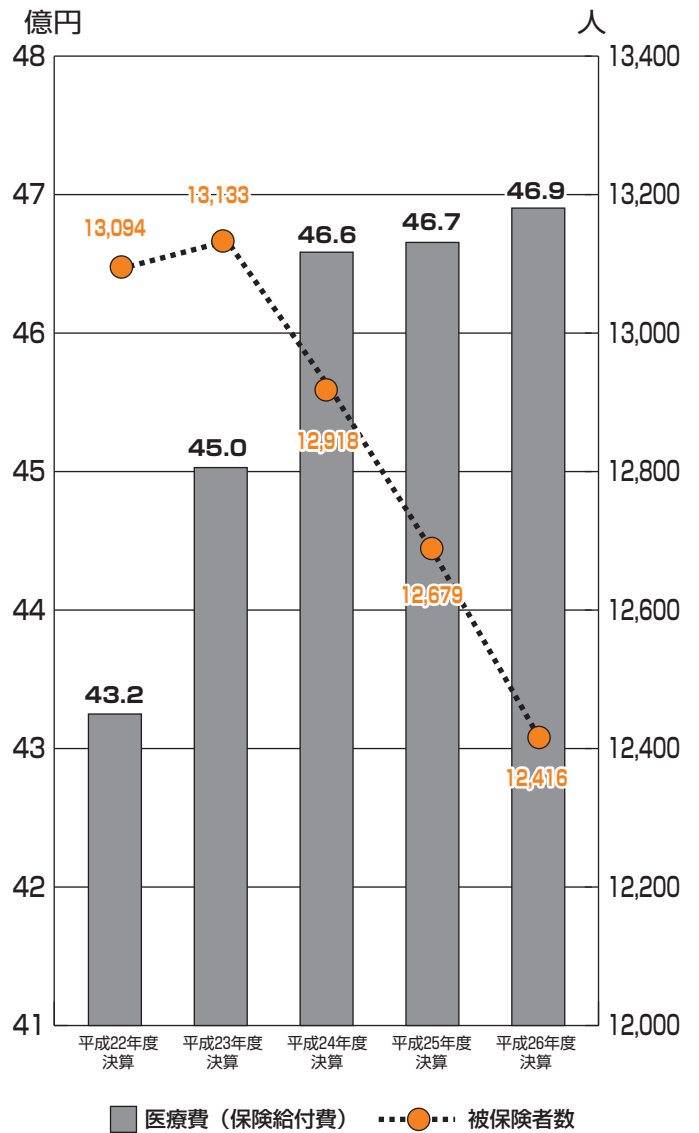
◎繰越金・国保基金の推移について



高齢化や医療の高度化、慢性的な疾患などにより医療費が増加しているため、それに伴う支出（保険給付費）も増加傾向にあり、繰越金が年々減少してきています。

そのため、平成22年度に積み立てた『国保基金』は、平成27年度にほぼ使い果たす見込みとなっています。

◎医療費と被保険者数の推移



平成23年度から、被保険者数は減少する一方です。しかし、被保険者の医療費は平成22年度から増加の一途をたどっています。

被保険者からの収入が減少する方向に進んでいるにもかかわらず、支出の大部分を占める『保険給付費』が増加しているため、苦しい財政状況に立たされています。

▶問い合わせ 国民健康保険グループ (☎⁰⁵ 1771)